

**製品名: PGDH (9T2) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe16028**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	29kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HPGD
別名	15-PGDH; Hpgd; PGDH; PGDH1; PHOAR1; SDR36C1;
遺伝子 ID	3248.0
SwissProt ID	P15428
免疫原	ヒトプロスタグランジン脱水素酵素 1 の組換えタンパク質

**背景**

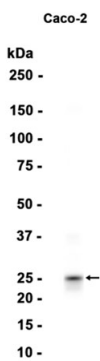
プロスタグランジン不活性化。プロスタグランジン濃度の制御下にある事象の調節に寄与する。NAD 依存性リポキシン A4 の脱水素

反応を触媒し、15-オキソ-リポキシン A4 を生成する。大腸癌細胞の in vivo 増殖を阻害する。ヒドロキシル化されたアラキドン酸種を対応する酸化代謝物に変換する主要酵素（おそらく）。プロスタグランジン不活性化は、プロスタグランジンの分解経路の第一段階を触媒する。プロスタグランジン濃度の制御下にある事象の調節に寄与する (PubMed:15574495、PubMed:16828555、PubMed:8086429)。リポキシン A4 の NAD 依存性脱水素反応を触媒し、15-オキソ-リポキシン A4 を生成します (PubMed:10837478)。11(R)-HETE を 11-オキソ-5,8,12,14-(Z,Z,E,Z)-エイコサテトラエン酸 (ETE) に変換します (PubMed:21916491)。ヒドロキシル化ドコサヘキサエン酸代謝物を基質とします (PubMed:25586183)。レゾルビン E1、D1、および D2 をオキソ体に変換することで、レゾルビンの不活性化様式を形成し、抗炎症作用を安定化します (PubMed:16757471、PubMed:22844113)。

## 研究分野

免疫学

## 画像データ



PGDH (9T2) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Caco-2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。